議事概要記録

議争			
開催日時	令和7年4月2日(水)18:00~20:30	開催場所	Zoom Web 開催
会議種別	令和7年度 第1回常務理事会	議長	久保 光史
	741 一次 第1回前扬程事公	書記	久保 光史
出 席 者 <敬称略>	田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、丸澤 佳子、大前 嘉良、久保 光史 6名		
欠 席 者 <敬称略>	オブ・サ・ーハ・ー 中尾 光孝		
次 第			
議事概要	 1. 青年部について 2. 定款・細則について 3. 理事役割分担 4. オリエンテーション 5. 総会議案書 6. その他 		
決議事項 継続事項	1. 青年部について 他府県技師会で立ち上げが始まっている青年部について、和臨技内での必要性等を、先日の地域ニューリーダー育成研修会受講された中尾理事にも参加頂き確認を行った。 中尾理事より、実際に青年部を立ち上げている滋賀県技師会・栃木県技師会の現状報告を受ける。 その上で、和臨技の現在の運営や活動事業等と照らし合わせた時に、必ずしも新たに青年部を立ち上げる必要性はないのかもしれないとの結論に至った。現状、理事が中心となり各事業を運営、その際必要に応じて各施設から若手技師の派遣協力を頂いている。また学術部運営において、若い人材を班員として登用し、そこから班長や理事への候補者を選出する流れとなっている。急務で新たに青年部を立ち上げるよりも、現在の運営を継続しつつ、より若い世代が参加しやすい事業の充実(コミュニケーション事業等)が必要であると考える。その為の参考資料として、若い世代の技師へのアンケート調査を行うことで一致。まずは、本年度開催の一泊合同研修会の参加者を対象にアンケート調査を行う。 2. 定款細則について 細則内の第5章選挙の項について、現状の内容では不足する部分もあり。改めて、司法書士にも確認の上、実情の運用に沿った改定が必要かを検討することで一致。		
	増員役員も含め、今後の役割分担について検討することで一致。会長に 素案作成をお願いする。		

4. 和臨技オリエンテーションについて

別紙開催案を基に確認。

日時:令和7年4月12日(土)15:30~17:30

会場:済生会和歌山病院 7階 講堂

学術部ミニレクチャー担当班:一般検査班、微生物検査班

5. 総会議案書

次回、理事会での確認作業に向けて、事前確認を行った。

6. その他

栗林副会長より

・京都支部学会でのタスクシフトシェアに関するセッションについて

近畿支部 今川学術部長より、本年度近畿支部学会でタスクシフトシェアに関するセッションを検討中のため、各府県よりタスクシフトシェアを 導入もしくは検討している方を推薦頂きたいとの要望あり。

- → 丸澤経理部長のご施設での取り組みを一度提出することで一致。
- ・京都支部学会のポスター希望数について 会員施設数を含め、70部を依頼する。

大前学術部長より

・2024 年度日臨技生涯教育推進研修会助成について報告

2024 年度: 合計 17 件 日臨技承認。 (2025.4.12)

合計金額: 793,500 円

・第25回学術部一泊合同研修会の開催について

開催日:令和7年6月21日(土)、22日(日)

場所 : 亀の井ホテル紀伊田辺

症例検討:血液検査、生理機能検査

グループワーク:臨床検査×わくわくプロジェクト

『臨床検査技師キャリアはわくわくが一杯』 (通称:りんわくボード)

講師 医療法人社団 永生会 永生総合研究所

神戸 翼 所長

今回の参加費の徴収について、電子決済での徴収運用を行う予定。

記録作成 令和7年4月13日 氏名 久保 光史 提出 令和7年4月13日

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は 添付資料で可